

広報 No.103 2024. 3. 31

広報部編集・発行

京葉地区だより

青少年育成京葉地区委員会 委員長 鈴木 明 事務局 江戸川区鹿骨1-54-2 江戸川区鹿骨事務所内 TEL 3678-6113

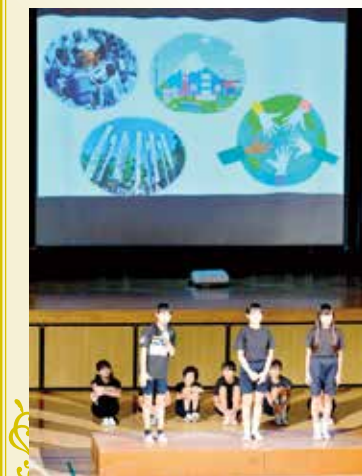
祝 開校140周年 記念行事

篠崎小学校

実行委員長(PTA会長) 大西 洋平

昨年の11月10日に篠崎小学校140周年記念・新校舎落成記念式典・祝賀会を挙行いたしました。式典では、生徒が中心となってSDGs実践を考へる発表や、手話を用いた校歌斉唱などが披露され、地元をはじめたくさんの皆様から感動の声寄せられました。

午後の祝賀会は、若駒太鼓の迫力ある演奏でスタートし、篠崎小学校の「歩み」のDVD上映、道徳の教科書にも掲載されている江戸川区の無形民俗文化財「篠崎本郷獅子もみ行事」のアトラクションや、この日のために結成された地域からもご参加いただいたPTAコーラスの合唱など、会場が一つになり大いに盛り上がった会



となりまして。改めて、140周年の節目を迎え、尊い歴史に触れ、歴代の校長・教職員の方々、地元自治会をはじめとする地域の皆様、PTA関係者をはじめ多くの篠崎小学校に関わってくださった皆様へ、心から敬意と感謝を申し上げます。

新校舎が竣工し、まもなく校庭も完成する新しい学校で、子ども達は元気いっぱい健やかに成長してくれています。これからも篠崎小学校の子ども達を温かく見守っていただきますよう、よろしくお願ひします。

京葉地区 日帰り研修会

総務部 佐々木 万貴子

令和6年1月21日(日)京葉地区日帰り研修会が実施されました。どしゃぶりの雨の中鹿骨区民館を出発です。コロナ禍で中止になり、4年ぶりの研修会なのになんて天気!!(誰か雨男がいるのか?)

八武崎会長・所長挨拶、SDGsの研修ビデオと参加者の自己紹介とつづきバスの中はだんだん打ち解けて、いよいよ乾杯です。外はどしゃぶりの雨なのに元気がいっぱいです。川の駅水の郷さわら、雨の為景色は見えず、東薫酒造では冠水で見学もできませんでしたが皆さんたくさんのお土産を手にバスに戻りました。ただ犬吠埼に近づくにつれて雨が小雨になり、美味しい海鮮丼を食べているうちに雨があがり、犬吠埼灯台に登ることができました。(階



段は九十九段です) 帰りのバスの中はビンゴゲーム、カラオケと盛り上がり、夕日が眩しいくらいに天気回復、終わりの良ければすべてよしですね!! 研修会ができました。京葉地区委員会の活動も、少しずつ元に戻りつつあります。これからも青少年健全育成のため、皆様のご協力よろしくお願ひいたします。

これからの予定

- ◆ 令和6年度前期
- 5月19日(日) 第47回鹿骨区民館まつり
- 6月30日(日)〜7月1日(日) 浅間神社例大祭
- 7月14日(日) 篠崎本郷獅子もみ行事
- 7月17日(水) 環境をよくする鹿骨地区大会
- 9月1日(日) 第47回京葉地区卓球大会
- 10月20日(日) 第37回ふれあいスポーツ大会

編・集・後・記

広報部 迫道仁

元日に起こった「能登半島地震」と「飛行機事故」には、正月気分も一気に冷めて、新年のスタートが足を掬われたかたじけなくなりました。被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。

沢山の教訓から、防災・減災についての備えをもう一度見直すタイミングなのでしょうか。

第42回 京葉地区善行少年少女表彰式

総務部 高梨 芳明

令和6年1月14日(日)に第42回京葉地区善行少年少女表彰式が鹿骨区民館ホールに於いて盛大に行われました。区歌の斉唱に始まり、八武崎副委員長、栗間鹿骨事務所長、小村区子連京葉支部長の挨拶そして各町会・自治会長の皆様の紹介がありました。受賞



者一人ひとりに八武崎副委員長から表彰状が手渡され、同時に記念メダルが掛けられました。今年度の受賞者13名を代表して高橋和輝さんより、「もっと住み良い街にしていきたい」と心強い言葉を述べられました。その他の受賞者にも感想を聞いてみました。「大変だった事は、行事での司会進行やゲーム説明がしつかり伝わったかどうか不安がありました」「苦労した点は、低学年の児童に興味をもつて一緒に行動してくれるのに時間がかりました」「また、「みんなの喜んでいる顔を見るのが楽しみです」と目を輝かせながらインタビューに答えてくれました。今回受賞された子ども達は、街や公園のごみ拾いや「イベントの賞品の袋詰め」など、表に出ない作業も積極

的に参加してくれており「今後もこの活動を続けていきたい」と言っていたのが印象的です。これからも、地域の町会・自治会や子ども会に於いて、リーダーシップを取り活躍してくれることを楽しみにしています。

- ### 第42回 善行少年少女表彰式 受賞者
- 高橋 和輝 小5(篠崎七丁目町会)
 - 市東 凜斗 小6(篠崎七丁目町会)
 - 大貫 颯之 小6(上篠崎自治会)
 - 後藤 裕斗 小6(上篠崎自治会)
 - 齋藤 希乃花 小6(篠崎仲町自治会)
 - 高澤 虹音 小6(篠崎仲町自治会)
 - 中島 歩奈 小6(篠崎本郷町会)
 - 阿部 優羽 小6(北篠崎二丁目自治会)
 - 小柳 愛実 小6(北篠崎二丁目自治会)
 - 青木 信雄 小5(新堀町会)
 - 片山 桐真 小5(新堀町会)
 - 鎌田 彩音 小6(谷河内北町会)
 - 肥田 竜助 小6(谷河内北町会)

受賞者インタビュー 肥田 竜助

今回はこのような表彰式を開催していただきありがとうございます。ジュニアリーダー講習会や子ども会での活動を通して学んだことを活かして、これからも地域の活動に参加していこうと思います。

受賞者インタビュー 大貫 颯之

このような賞を頂いて嬉しく思いました。子ども会活動として地域の活動に参加して、知り合いが増えました。挨拶や話しかけられることは、これからは役立つと思いました。

受賞者インタビュー 阿部 優羽

今回はこのような表彰式を開いてくださりありがとうございます。子ども会ではとてもよい経験ができ、他の町内会の方々とも関わることができました。これからは子ども会を盛り上げて行きたいと思います。



第2回 区子連京葉支部 レクリエーション大会

支部長 小村 丈文
僕ら運営側の大好物は子どもたちの笑顔です。勝敗について悔しがったり、泣いたり、喜んだり、おどけて友達とはしゃぐ子ども達の元気な姿。それは1965年(昭和40年)の高度成長期に江戸川区に子ども会連合会が発足した時もおそらく同じよう

な想いで様々なイベントを立ち上げたんだろうと思います。今回コロナ禍を明けまたこうやって京葉支部主催で地域の小学校PTAと町会自治会の方々、そして鹿骨事務所と協力して200人を越す参加者を集め2回目のレクリエーション大会を開催でき感謝の気持ちしかありません。

ん。しかし、コロナ禍による空白で次世代への引継ぎが途切れてしまいそうになっていきます。我々世代が先輩方から受け継いだものは次世代に引き継ぐ使命を果たしていきたいと思います。来年度も子ども達を楽しませるイベントを多数開催します。子ども会活動の良いところは世代間交流ができることです。多くのお友達をお誘いのうえ、ご参加くださいね。お待ちしております。



○×クイズ



借り物競走

ひとことインタビュー
篠崎七丁目子ども会 五年生 井上 暁太
僕はボール運びレースが楽しかったです。勝負には負けてしまいましたが、みんなで協力して頑張りました。

ひとことインタビュー
仲図師子ども会 五年生 長江 奏愛
お友達もお父さんもお母さんも『みんなで一緒に』色々競技ができてとても楽しかったです。

ひとことインタビュー
上篠崎子ども会 二年生 大貫 友愛
じゃんけん列車で長い列を作れたり、借り物競走でお姉さんと一緒に走れたのが楽しかったです。また参加したいです。

区子連 京葉支部

支部長 小村 丈文
先日、京葉支部が所属している江戸川区子ども会連合会が創立60周年を迎えました。長きに渡り活動を継続してできた事もひとえに諸先輩方のご尽力あつての事だと思います。

今回は育成者表彰として3名の方が区子連より表彰されました。ありがとうございます。私どもも、次の世代にバトンを渡せるよう努めていきたいと思えます。



第47回鹿骨区民館まつり 5月19日(日)開催!!

ふれあいスタート大会

2月18日(日)に毎年恒例の人気イベントの京葉地区ふれあいスケートが開催されました。早朝にスケートリンクを貸し切ったのイベントは、たくさんの子が参加してくれました。最初から上手な子もたくさんいました。

佐藤 洋介
た。寒いスケートリンクで食べるのは普段の何倍も美味しく感じ、皆さんにも好評でした。このような楽しいイベントが開催できたのも準備から携わってくださった地域の方々のおかげだと思っております。感謝申し上げます。

を履くのに苦戦する子やリンクを歩くことが大変そうな子どもも多々見受けられました。指導者の方々から初心者用のコースで指導を受け、何度転んでも滑り続けたことで最後には上手に滑っており驚きとともにスケートを楽しんでくれていた様子を見ることができました。そして、このイベントはただスケートを滑るだけではなく今年にはミニサイズのカップ麺が参加者全員に配られました。



うちの子ども会

上篠崎子ども会 理事 大貫 圭介
上篠崎子ども会は町内居住及び篠崎第二小学校を学区とした未就学児、小学生、中学生を中心に構成されており上篠崎自治会のサポートを受けながら活動しております。春に鹿骨区民館まつり、夏は上篠崎盆踊りなどで模擬店を出店し、物を売って大変さや楽しさを学びます。秋には大型バスを借りバスハイクや、屋形船を借り切つてみんなでカラオケ。令和5年度のバスハイクは、約60人で西武園ゆうえんちに行きました。冬はクリスマス会やスキー旅行(コロナ禍により近年は中止)を楽しみます。他にも区子連京葉支部に所属する他の子ども会と合同で行うイベントもたくさんあり、幅広い世代や地域の方々の交流が子ども達の成長を大きく後押ししてくれています。自治会とはゴミ拾いや祭礼イベントで世代を超えた社会に貢献できる活動を取り組んでいます。子どもたちが様々な活動を経て、自分を見つめ、他者を思いやる気持ちを養い、夢を持ち、成長していける団体を目指して活動しています。

上篠崎子ども会 理事 大貫 圭介
上篠崎子ども会は町内居住及び篠崎第二小学校を学区とした未就学児、小学生、中学生を中心に構成されており上篠崎自治会のサポートを受けながら活動しております。春に鹿骨区民館まつり、夏は上篠崎盆踊りなどで模擬店を出店し、物を売って大変さや楽しさを学びます。秋には大型バスを借りバスハイクや、屋形船を借り切つてみんなでカラオケ。令和5年度のバスハイクは、約60人で西武園ゆうえんちに行きました。冬はクリスマス会やスキー旅行(コロナ禍により近年は中止)を楽しみます。他にも区子連京葉支部に所属する他の子ども会と合同で行うイベントもたくさんあり、幅広い世代や地域の方々の交流が子ども達の成長を大きく後押ししてくれています。自治会とはゴミ拾いや祭礼イベントで世代を超えた社会に貢献できる活動を取り組んでいます。子どもたちが様々な活動を経て、自分を見つめ、他者を思いやる気持ちを養い、夢を持ち、成長していける団体を目指して活動しています。



安全・安心 まちづくり運動

小泉 和久
12月2日(土)「安全・安心まちづくり運動」が行われました。篠崎中学校・篠崎第二中学校・鹿骨中学校の生徒、地区内の町会自治会役員、地区委員が集まり、小岩警察署長や齊藤区長にもご出席を頂きました。激励の挨拶後、出発式を行い3コースに分かれ篠崎駅に向かいました。

毎年の自転車盗難の啓発活動が功を奏しているのか私達が確認した全ての自転車は鍵かけ済でした。無責任で罪意識の低い自転車盗難の件数を少しでも減らすには、普段から自転車を離れる時、鍵をさす事だと感じました。今回この運動に参加し、安全・安心なまちづくりに繋げる意識を新たにしました。

